



市内に点在するシンボルマーク



生活の記憶に残る影

ゼロダテ大館展で作品展示 (9月1日〜7日)

ゼロダテ大館展2008が大町商店街で行われ、各会場には個性あふれる作品が並びました。

この催しは、全国から約100人の作家が参加、大町商店街の空き店舗を活用して、制作した作品を展示しようというもの。作品は、空き店舗など13会場で展示され、作家たちが滞在中に感じ取った「大館」のイメージを空間芸術や写真、絵画などで表現しました。

見物客は、マップを手に各会場を巡り歩き、触れる機会の少ないアートの世界に感じ入った様子でした。



子供たちと笑顔で交流

市内各地の敬老会では、楽しい余興が各地で繰り広げられました。城西体育館で行われた片山・餅田地区敬老会では、幼稚園児とお年寄りの交流が見られました。

参加者の列の間に入った子供たちは、一緒に歌を歌いながらジャンケンをし、その結果に一喜一憂。参加者からは笑顔がこぼれました。

敬老会で子供たちと交流 (9月6日)



田代岳山頂

市主催のふるさと探検号で、36人が田代岳に登りました。

ふるさと探検号は、市内の名所や史跡などを訪ねています。今年は田代岳登山コースを新たに設けて募集したところ、一番人気に。

台風の影響が心配されましたが、当日は天候に恵まれ絶好のコンディション。参加者全員が無事に山頂にたどり着き、八甲田山や岩木山、樹海ドームなどの見事なパノラマに見入っていました。

ふるさと探検号で田代岳登山 (9月22日)

ハンググライダー大会 (9月13日、14日)



華麗に舞う鳥人

第23回十ノ瀬山ハンググライダー大会がもしかカップが田代地域十ノ瀬山で開催され、大きな翼を広げた鳥人たちが秋空を華麗に舞いました。晴れ渡った秋空には何機ものハンググライダーが色とりどりに舞い、雄大な山々や黄金色に染まる田園風景を眼下に、大きな弧を描いていました。



岩野目のおみこし



出口のおみこし

田代地域で神社の例大祭が行われ、各町内からみこしが繰り出し、町内には威勢の良い掛け声が響き渡りました。出口稲荷神社には周辺の町内から4基の子供みこしが集合、参加した子供たちが「ワッショイ! ワッショイ!」の掛け声と共に各町内を練り歩くと、沿道から拍手が沸き上がっていました。また、岩野目町内では、子供みこしと若衆が担ぐみこしに、各家々の前でお神酒やお供え物が振る舞われ、秋祭りを楽しむ人たちがにぎわいました。

田代地域で祭典 (9月14日)